

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成31年2月14日(2019.2.14)

【公開番号】特開2017-191704(P2017-191704A)

【公開日】平成29年10月19日(2017.10.19)

【年通号数】公開・登録公報2017-040

【出願番号】特願2016-80120(P2016-80120)

【国際特許分類】

H 01 R 13/629 (2006.01)

【F I】

H 01 R 13/629

【手続補正書】

【提出日】平成30年12月26日(2018.12.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0048

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0048】

以上、本発明について実施の形態を掲げて具体的に説明してきたが、本発明はこれに限定されるものではなく、種々の変形、変更が可能である。例えば、上記実施の形態では、規制部(ロック部234)が後壁228に、被規制部(被ロック部314)が操作部310に設けられているが、規制部が内側側壁222又は外側側壁224に設けられ、被規制部がアーム部320に設けられてもよい。但し、その場合は、レバー300に加わる力のバランスを考慮して、一対のアーム部320に対称的に配置された複数の被規制部を設けることが望まれる。そのため、被規制部をアーム部320に設けると、構成及び解除操作が複雑になる。よって、本実施の形態のように、操作部310の左右方向中央に被規制部を設けることが望ましい。